

第48回 全国高等学校選抜卓球大会四国地区予選会



期日 令和3年2月6日(日)
会場 高知県民体育館
文責 徳島県高等学校体育連盟卓球専門部
徳島県立徳島商業高等学校 阿部 知行

選抜四国地区予選会は各県代表2チーム、男女それぞれ8チームの参加で四国代表男子3校女子4校の出場枠を目指し白熱した試合が展開されました。

男子は、予選Aブロックでは高知県明德義塾、予選Bブロックでは香川県尽誠学園が3試合すべて3-0のストレートで完勝し、予選通過を決めるとともに決勝戦に勝ち上がりました。決勝戦では、明德義塾が3-0で勝利し6年連続優勝を飾り、43回連続での全国大会出場を果たしました。順位決定リーグでは、徳島県城南が全国への切符を獲得しました。特に予選リーグでの愛媛県松山商業、順位決定リーグでの香川県香川西との試合では、3-2の接戦をものにし勝負強さを発揮しました。惜しくも全国大会へ届かなかった5校には、この悔しさを忘れずよりいっそうの努力を重ね、次の大会につなげてほしいと思います。

女子は、Aブロックを勝ち抜いた高知県土佐女子とBブロックを勝ち抜いた高知県明德義塾との同県同士の決勝戦となり、明德義塾が3年連続13回目の優勝を飾りました。明德義塾は、予選リーグから決勝戦まですべて3-0のストレート勝ちで、層の厚さと圧倒的な強さを発揮しました。順位決定リーグ戦からは、愛媛県済美、香川県尽誠学園の2校が全国への出場権を勝ち取りました。また、惜しくも出場を逃した4チームも、今後期待できる実力のある選手が多数いることから、今後の試合での奮起を期待をしています。

全国大会では、男女アベック優勝の明德義塾を筆頭に、全チームの活躍を祈念するとともに、四国代表として清々しい試合をしてほしいと思います。

最後になりましたが、コロナ禍による試合の開催が困難な状況のなか、綿密な準備のもと安心安全に本大会を問題なく開催して下さった高知県高体連卓球専門部の濱田専門委員長をはじめ、先生方や関係者の皆様に感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

男子 の 部

予選リーグ

	Aブロック	明德義塾	城南	四学香川西	松山商業	得 点	順 位
1	明德義塾		3-0	3-0	3-0	6	1
2	城南	0-3		3-2	3-2	5	2
3	四学香川西	0-3	2-3		3-0	4	3
4	松山商業	0-3	2-3	0-3		3	4

	Bブロック	松山北	尽誠学園	高知工業	徳島商業	得 点	順 位
1	松山北		0-3	3-1	3-2	5	2
2	尽誠学園	3-0		3-0	3-0	6	1
3	高知工業	1-3	0-3		1-3	3	4
4	徳島商業	2-3	0-3	3-1		4	3

決 勝 戦 ① 明德義塾 3 - 0 尽誠学園 ②

順位決定リーグ

		城南	松山北	四学香川西	徳島商業	得 点	順 位
A2	城南		3-0	3-2	3-1	6	1
B2	松山北	0-3		3-2	3-2	5	2
A3	四学香川西	2-3	2-3		3-1	4	3
B3	徳島商業	1-3	2-3	1-3		3	4



全国選拔出場校

- 1位 明德義塾(高知)
- 2位 尽誠学園(香川)
- 3位 城南(徳島)

男子学校対抗 優勝
明德義塾高等学校

女子の部

予選リーグ

	Aブロック	尽誠学園	徳島商業	宇和島東	土佐女子	得点	順位
1	尽誠学園		3-2	3-0	1-3	5	2
2	徳島商業	2-3		3-1	0-3	4	3
3	宇和島東	0-3	1-3		0-3	3	4
4	土佐女子	3-1	3-0	3-0		6	1

	Bブロック	済美	明德義塾	徳島市立	高松商業	得点	順位
1	済美		0-3	3-0	3-0	5	2
2	明德義塾	3-0		3-0	3-0	6	1
3	徳島市立	0-3	0-3		1-3	3	4
4	高松商業	0-3	0-3	3-1		4	3

決勝戦

② 土佐女子 0 - 3 明德義塾 ①

順位決定リーグ

		尽誠学園	済美	徳島商業	高松商業	得点	順位
A2	尽誠学園		2-3	3-2	3-0	5	2
B2	済美	3-2		3-1	3-0	6	1
A3	徳島商業	2-3	1-3		3-1	4	3
B3	高松商業	0-3	0-3	1-3		3	4



全国選拔出場校

- 1位 明德義塾(高知)
- 2位 土佐女子(高知)
- 3位 済美(愛媛)
- 4位 尽誠学園(香川)

女子学校対抗 優勝
明德義塾高等学校